

「ソフトバンク京都ソーラーパーク」第2基が運転開始

ソフトバンクグループで自然エネルギー事業などを行う SB エナジー株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：孫 正義、以下「SB エナジー（エスビー エナジー）」）は、再生可能エネルギーの全量買取制度施行日の 2012 年 7 月 1 日に京都府京都市伏見区において営業運転を開始した「ソフトバンク京都ソーラーパーク」第 1 基に続き、9 月 1 日に第 2 基の営業運転を開始します。

この度の第 2 基は、発電所建設の設計・調達・建設を担う EPC として参加する京セラグループの株式会社京セラソーラーコーポレーションと施工業者の京セラコミュニケーションシステム株式会社の協力のもと、京都市と連携して 2012 年 6 月に着工し、9 月 1 日に営業運転を開始します。隣接する第 1 基と合わせると、出力規模が約 4,200kW（約 4.2MW）、年間発電電力量が一般家庭約 1,160 世帯分の年間使用電力量に相当する約 420 万 kWh を見込むメガソーラー発電所となります。

SB エナジーは今後も自然エネルギーの普及・拡大を目指し、メガソーラーをはじめとする自然エネルギー発電所の建設と運営を推進します。

「ソフトバンク京都ソーラーパーク」の概要は以下の通りです。

所在地	京都府京都市伏見区淀樋爪町地内の京都市所有地
敷地面積	約 8 万 9,000 m ² （第 1 基約 4 万 1,000 m ² 、第 2 基約 4 万 8,000 m ² ）
出力規模（モジュール容量）	約 2,100kW（約 2.1MW）×2 基 計約 4,200kW（約 4.2MW）
年間予想発電量	約 210 万 kWh/年×2 基 計約 420 万 kWh/年 一般家庭約 1,160 世帯分の年間電力消費量に相当 ※1 世帯当たり 3,600kWh で算出
EPC	株式会社京セラソーラーコーポレーション
施工	京セラコミュニケーションシステム株式会社
運転開始日	第 1 基：2012 年 7 月 1 日 第 2 基：2012 年 9 月 1 日